

# ①砂遊び

お外遊びが好きな子どもたち。第二園庭の広い砂場のお砂と室内遊び用のお砂との違いを遊びながら感じました。

## 環境設定

### ① 砂場遊び

・砂場でシャベルやバケツを用いて掘る、掬う、こぼす、固めるなど様々な工程を取り入れながら砂の感触や温度を感じられるようにしました。

### ② シルキーサンド

・お部屋で室内遊び用の砂『シルキーサンド』を使用し感触の違いを感じられるようにしました。



## 子どもの姿



①お外遊びでは広々とした園庭で自由に遊ぶ姿がありました。始めは手で握ってみたりさらさらと手の平から流してみたりしていましたが、少しずつ指先が発達してくることで、つまむことや玩具を使って砂を掬う動作ができるようになっていきました。



②室内遊び用の砂『シルキーサンド』は外の砂とは違い手につかない為子どもたちも不思議そうにさらさらとしている感触やびよーんと伸びる様子を楽しんでいました。

## 子どもの気付き

②の遊びの中では水を少しずつ足していくことでより粘度が増し伸びたりちぎれたりする砂の動きに気付く子がいました。



## 振り返り

今回子どもたちの好きな遊びがお部屋でも出来るということに新たな発見を見つけられました。水分量により状態が変化していくので感触が苦手な子も無理なく感触遊びが楽しめると感じました。

## ② フォトフレーム・サンドマラカス制作

月齢に合わせてカラーサンドの感触を楽しみながら作品制作を行いました。

### 環境設定

#### ① サンドマラカス

・ R-1 ボトルに自分で選んだカラーサンドを入れシャカシャカと振り、色が混ざる様子や音を楽しみました。

\* 準備したもの

- ・ R-1 ボトル
- ・ カラーサンド (赤、青、黄)

#### ② フォトフレーム

・ 丸皿に自分で選んだカラーサンドを入れ感触を楽しんだ後水溶きボンドを入れ混ぜ合わせ固めました。

\* 準備したもの

- ・ 丸皿 ・ 水溶きボンド
- ・ カラーサンド (赤、青、黄)

### 子どもの姿



① 牛乳瓶に入っているカラーサンドに興味津々で、ひとつずつ手を伸ばし選んでいました。選んだものをボトルに移し替えていくことで色の層を見ることができました。キャップを閉めてから渡すとシャカシャカと振り色の混ざり方や音を楽しんでいました。



② 牛乳瓶に入っているカラーサンドを指差し色を選んでいきました。丸皿に広がったカラーサンドをくるくるしたりつまみでみたりしていました。牛乳瓶の中身が無くなるまで選び、しばらく遊んだ後に水溶きボンドと一緒に流しいれていきました。ドロツとした感触にびっくりする姿もありましたが最後にはぎゅっと固まる様子を楽しんでいました

### 子どもの気付き



指先で触ることによって砂の動きを楽しむ子や、水溶きボンドを入れることで砂が固まり感触が変化した事に気付く子がいました。

### 振り返り

砂遊びからの発展として2つの作品を制作しました。低月齢・高月齢での提供の仕方を工夫し同じ素材で感触や色の混ざり方など五感を使い感ることができました。今後も発達に合わせた環境設定の工夫を考えていく。